

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

B区分

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	舞踊	種目	バレエ
----	----	----	-----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分とB区分の両方
------	------------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきざいだんほうじんすたーだんさーず・ばれえだん 公益財団法人スターダンサーズ・バレエ団		
代表者職・氏名	理事長 法眼健作		
制作団体所在地	〒107-0062 東京都港区南青山 2-22-4 (東京メトロ銀座線外苑前駅)		
電話番号	03-3401-2293	FAX番号	03-3401-2252
ふりがな 公演団体名	すたーだんさーず・ばれえだん スターダンサーズ・バレエ団		
代表者職・氏名	総監督 小山久美		
公演団体所在地	〒107-0062 東京都港区南青山 2-22-4 (東京メトロ銀座線外苑前駅)		
制作団体 設立年月	昭和56(1965)年 3 月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長 法眼健作 常務理事 小山久美 その他理事 4名 監事 1名 評議員 5名 事務職員 4名	1) 団体構成員 50名 2) 主な構成員 【総監督】小山久美 【バレエ・ミストレス】小山恵美 【バレエ・マスター/常任振付家】鈴木稔 【団員】渡辺恭子、塩谷綾菜、池田武志、林田翔平 他 加入条件: 総監督、バレエ・ミストレスらの審査による。	

事務体制の担当	他の業務と兼任	本事業担当者名	小山久美、平野友里恵
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	須藤陽子

制作団体沿革	<p>太刀川瑠璃子を代表として昭和40年に創立。昭和56年には日本のバレエ団初の財団法人化を果たし、平成24年に公益財団法人となった。</p> <p>邦人振付家の作品の上演に力を注ぐ一方、アントニー・チャーダーをはじめとする海外の優れた近代バレエ作品を日本に紹介し、常に日本のバレエ界の発展を念頭に歩みを進めてきた。これまで年2～3回の自主公演、文化庁の移動芸術祭・青少年芸術劇場を実施し、近年では戦略的芸術文化創造推進事業やその他のワークショップやアウトリーチ等、普及活動にも積極的に取り組んでいる。海外公演は昭和61年北京での日中合同公演、平成5年ソウル国際舞踊祭、平成14年ドイツ・ハイルブロン市立劇場招聘公演、平成19年上海・南京公演、平成22年上海万博公演、令和元年パリJapan Expo公演等の実績がある。令和2年には創立55周年を迎えた。</p>
--------	---

学校等における 公演実績	<p>芸術鑑賞教室 学校からの依頼による「芸術鑑賞教室」を実施。</p> <p><実績例></p> <p>平成17年「ジゼル」東京女学館 昭和女子大学人見記念講堂 平成18年「ジゼル」吉祥女子中学高等学校 府中の森芸術劇場 平成23年「コッペリア」東京女学館 ゆうほうとホール 平成29年「ジゼル」跡見学園中学校・高等学校 東京文化会館</p> <p>ワークショップ等アウトリーチ活動 子どもを対象としたアウトリーチ活動を展開。</p> <p><実績例></p> <p>平成17～26年度 東京都「子どもたちと芸術家の出あう街」のアウトリーチ活動として都内の小学校などでワークショップや小規模公演を実施。</p> <p>平成26年度～継続 小田原市内小学校にて公演及びワークショップを実施。</p> <p>平成27年度～継続 特定非営利活動法人子ども劇場東京都協議会が実施する「文化芸術による子供の育成事業(芸術家の派遣事業)」において小学校でのワークショップを担当。</p>
-----------------	---

特別支援学校における 公演実績	<ul style="list-style-type: none"> ■ 平成22年度「子どものための優れた舞台芸術体験事業」において1校実施。 実施校:北海道余市養護学校しりべし学園分校 ■ 平成24年度「次代を担う子どもの文化芸術体験事業(巡回公演)」において1校実施。 実施校:兵庫県篠山市立篠山養護学校 ■ 平成26年度「文化芸術による子供の育成事業(巡回公演事業)」において1校実施。 実施校:福井県立奥越特別支援学校 ■ 平成27年度「文化芸術による子供の育成事業(巡回公演事業)」において1校実施。 実施校:福井県立南越特別支援学校 ■ 平成28年度「文化芸術による子供の育成事業(巡回公演事業)」において2校実施。 実施校:金沢大学人間社会学域学校教育学類附属特別支援学校、富山県立にかわ総合支援学校 ■ 平成29年度「文化芸術による子供の育成事業(巡回公演事業)」において2校実施。 実施校:北海道鷹栖養護学校、岩手県立宮古恵風支援学校 ■ 平成30年度「文化芸術による子供の育成事業(巡回公演事業)」において2校実施。 実施校:茨城県立霞ヶ浦豊学校 <p>このほか、特別支援学校教員や理学療法士の協力のもと障がいのある子どもたちを対象とするダンスプログラム「We Ballet! (ウィー・バレエ)」を開発し、平成28年より実施している。</p>
--------------------	--

参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有		
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有		
		※公開資料有の場合URL	第1部	https://www.youtube.com/watch?v=QWTT0iZ-NSI	
			第2部	https://www.youtube.com/watch?v=AUwg8In6fRM	
			https://www.kodomogeijutsu.go.jp/video/dance/b19.html		
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID:		
			PW:		
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料			
※公開資料有の場合URL					
※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード		ID:			
		PW:			

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 スターダンサーズ・バレエ団】

対象	<input type="radio"/>	小学生(低学年)	<input type="radio"/>	中学生
	<input type="radio"/>	小学生(中学年)		
	<input type="radio"/>	小学生(高学年)		
企画名	シンデレラ			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>第1部「バレエって何だろう」 構成・演出 小山久美</p> <p>第2部「舞台をみてみよう」 『シンデレラ』 原作:シャルル・ペロー 作曲:セルゲイ・プロコフィエフ 演出・振付:鈴木稔</p> <p>公演時間(80~100分)</p>			
著作権	<input type="radio"/>	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	<p>●体育館の舞台を前方に張り出して揚げ、劇場のように照明機材を設置し、本格的な舞台空間のなかでバレエをお楽しみいただけます。舞台を拡張することで、フロアに座る全ての児童・生徒たちにとって鑑賞しやすい環境を作ります。</p> <p>第1部「バレエってなんだろう」 バレエについて実演を織り交ぜながらやさしく説明し、次に続く第2部の作品が細部までよく理解できるよう導きます。児童・生徒による体験コーナーもあります。</p> <p>第2部「シンデレラ」 子どもにも親しみやすい演目として「シンデレラ」を上演します。美しいプロコフィエフの音楽や見どころはそのままに、ダイジェスト版として約45分にまとめました。途中にはあらずし解説も組み込まれるので、どなたでも安心してお楽しみいただけます。意地悪なお姉さんたちの愉快なシーンや、涙がほろりとするような心に響くラストシーンなど、起伏に富んだ演出で児童・生徒を飽きさせることなく、常に大きな満足感を与えています。</p>			
演目選択理由	<p>●1部、2部を通して、「人と人が心を通い合わせることの素晴らしさ」をテーマに演目を選択しました。言葉に頼らない表現形態であるバレエならではの、頭で理解するのではなく心で感じる体験を通して、豊かな心を育む一助となることを願っています。</p> <p>●「シンデレラ」は、そのストーリーに誰もが一度は触れたことがあり、非常にわかりやすい演目です。バレエに馴染みのない人でも無理なく楽しんでいただけると考え選択しました。 また、「シンデレラ」の物語には、喜びや悲しみ等の様々な感情が含まれます。身体の動きと表現を通して喜怒哀楽を心で感じるができるため、子どもたちの想像力を刺激し、伸ばすために最適な演目と考えます。</p>			
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>【小学生との共演】 『シンデレラ』の一場面、十数名の児童がダンサーたちと一緒に舞台上上がり、演技に参加します。12時の鐘とともに魔法がとけて逃げ出したシンデレラを、王子が残された靴を片手に探すシーンで、王子が児童の皆さんにもシンデレラの行方を聞いて回る、という設定です。事前のワークショップではこのシーンに取り組み、それぞれの個性や能力が発揮できるよう振付家が指導します。児童の皆さんが身体表現を体験し、ダンサーたちと共演して学校オリジナルの『シンデレラ』を創り上げたいと考えています。</p> <p>また、ワークショップで学んだ踊りを舞台上で選抜メンバーが発表する機会もあります。</p>			
	<p>【中学生との共演】 公演の一部として、生徒たちによるダンスを舞台で発表していただきます。事前のワークショップにおいてダンスの基礎を学びながらひとつの踊りとして完成させ、それをバレエ団とともに観客の前で上演します。ダンスの特性やリズムの特徴をとらえ、スペースの使い方など互いに気を配りながら、皆で踊る楽しさを味わってもらうよう導いていきます。</p>			
	<p>【その他の参加・体験】 バレエの動きを紹介する公演の第1部では、数名の児童・生徒による体験コーナーを設けています。小学生は男性に高く持ち上げられるリフト、中学生は男性が女性をエスコートして支えるパートナーリングに挑戦してみます。</p>			
出演者	スターダンサーズ・バレエ団員(別紙参照)			
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 30 名	機材等 運搬方法	積載量: 4 t	
	スタッフ: 25 名		車長: 10 m / 車高 3.80 m	
	合計: 55 名		台数: 2 台	

【公演団体名 **スターダンサーズ・バレエ団** 】

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	有	会場設営の所要時間		6	時間程度
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	8:00	8:00～12:30	13:30～15:10	10分	15:30～18:00	18:00
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ		約50名(100名程度でも実施可能です)			
	本公演		上限なし(収容できる範囲)			
ワークショップ 実施形態及び内容	<p>講師 計6名(振付・演出家1名、指導助手5名)</p> <p>対象人数 上限約50名 ただし、クラス単位、学年単位など選別方法は学校側にお任せし、50名以上での参加をご希望の場合は可能な限り対応します。</p> <p>内容 ① 自己紹介、バレエのデモンストレーション(バレエってどんなもの?) ② バレエの挨拶、ポジションや動きに挑戦してみよう! ③ バレエの表現方法とは?(セリフつき、ジェスチャーのみ、バレエの3パターンでのお芝居を通して、言葉のないバレエの表現方法を理解する) ④ 実際に身体を使ってやってみよう!(バレエのステップに挑戦) ⑤ 本公演「シンデレラ」共演者の選抜 まずはダンサーの実演を間近で見えて身体による表現を理解していただき、次は一緒に楽しく身体を動かしていきます。そして、その動きを取り入れながら、公演で共演する部分を創り上げていきます。</p>					
ワークショップ 実施形態の意図	<p>・バレエにおける知識を活用して、児童・生徒の皆さんのがのびのびと自由に表現できるように指導します。「言葉で伝えること」と「身体の動きで伝えること」、その伝わり方の違いを感じることによって、コミュニケーション能力を刺激することを狙います。</p> <p>・本公演で出演する児童・生徒にとっては、照明や装置が入った大きな舞台上でダンサーたちと共演し、さらに観客の前で自分を表現することは貴重な体験になるでしょう。「自分の表現が人にわかってもらえるように」工夫し、見る側にとっては「人の表現をわかってあげようとする」ことがポイントです。人と人が気持ちを伝えて分かり合える喜びを共有したいと思っています。</p>					

<p>特別支援学校での 実施における工夫点</p>	<p>本公演について ・第2部の「シンデレラ」は十分にわかりやすく誰でも楽しめる内容に創られているため、これまで担当した特別支援学校においても同様に上演しています。児童生徒の共演部分については、各校のご希望を伺った上で有無を決定します。 ・第1部はご相談の上、時間を短縮して上演します。体験コーナーでは、腕や手を使って着席したままできる身体表現を全員で体験し、第2部の鑑賞へとつなげます。</p> <p>ワークショップについて ・ワークショップでは、ダンサーの実演を間近で見、音楽に合わせて一緒に身体を楽しく動かします。研修・経験を重ねた指導者が担当しますのでご安心ください。 ・指導者(ダンサー)と触れ合う時間をとるなど、学校側のご希望に柔軟に応じて適切なプログラムを構成することが可能です。</p>
<p>実施可能時期</p>	<p>実施可能時期スケジュール表をご確認ください。</p>

No.2 別紙メンバー表 (A・B区分)

解説	1	小山久美
	2	愛澤佑樹
	3	秋山和沙
	4	荒蒔礼子
	5	池田武志
	6	井後麻友美
	7	石川聖人
	8	石山沙央理
	9	岩崎醇花
	10	榎本文
	11	海老原詩織
	12	岡田夏希
	13	加地暢文
	14	柏知里
	15	角屋みづき
	16	金子紗也
	17	喜入依里
	18	久野直哉
	19	鴻巣明史
	20	佐野朋太郎
	21	塩谷綾菜
	22	杉山桃子
	23	鈴木優
	24	鈴木就子
	25	関口啓
	26	田中絵美
	27	谷川実奈美
	28	玉村都
	29	飛永嘉尉
	30	富岡玲美
	31	友杉洋之
	32	仲田直樹
	33	西澤優希
	34	西原友衣菜
	35	野口熙子
	36	橋本まゆり
	37	林田翔平
	38	東真帆
	39	フルフォード佳林
	40	前田望友紀
	41	南垂紗子
	42	宮司知英
	43	森田理紗
	44	山内優奈
	45	若宮嘉紀
	46	和田瞬
	47	渡辺恭子
	48	渡辺大地

ダンサー
 <内29名>
 (一部交替出演)



スターダンサーズ・バレエ団



ねん たちかわるりこ そりつ とろし 1965年、太刀川瑠璃子により創立。当時のスターダンサーを集めた公演をプロデュースしたことがきっかけ

たんしよ たいしん たい 誕生したことから命名されました。数多くの日本初演作品を含む意欲的な公演活動に対し、ニムラ舞踊賞、

ぶしょうひょうかきよかいしよ じんしよ こん ぶんたい ぶしょうひょうかきよかいしよ じんしよ こん ぶんたい 舞踊批評家協会賞などを受賞。古典から現代バレエの世界的名作の数々を上演する一方、日本人振付家によ

あたら せくひん ほんしよ づつ かいがいごうえん じっせき おお ねん らしい作品も発表し続けています。海外公演の実績も多く、ドイツ、中国、韓国公演のほか、2019年にはパ

りの「ジヤパンエキスポ」においてバレエ「ドラゴンクエスト」を上演し好評を博しました。近年は、障がいのあ

かた せがる かんしよ づつ せいせき おお ねん らしい作品も発表し続けています。海外公演の実績も多く、ドイツ、中国、韓国公演のほか、2019年にはパ

る方が気軽に鑑賞できる公演やパーキンソン病患者のためのダンスプログラムに取り組みなど、社会と広くか

かわる活動も積極的に行っています。

知っていますか？

10月1日は「国際音楽の日」です

ねん 1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の

ひとひと おんがく づつ たがよ なかよ ことばいひあがく ひ 人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり 交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることをしました。

にほん ねん まいとし がつついたち こくまいあがく ひ 日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和2年度

ぶんかげいじゆつ

文化芸術による 子供育成総合事業

こどもいくせいそうごうじぎょう

しゅんかいごうえんしんじょう

巡回公演事業 | スターダンサーズ・バレエ団〈バレエ公演〉



わ く に いちりゅう ぶんかげいじゆつたい しょうからこうちゅうがくこうなご こえん こども まく ぶたいけいじゆつ かんしよ ねん え 我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ること

こども はつそりよく のうりよく いくせい しょうらい けいじゆつか いくせい こくまい けいじゆつかんしよのうりよく こうじょう により、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげる

もくてき ことを目的としています。

じぜん こども じっせんしどうまた かんしよしどう おこな 事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。

じつえん こども また、美演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



第1部

バレエって
なんだろう？

第2部

舞台をみて
みよう
『シンデレラ』

スタッフ

解説とお話：小山久美

演出：小山久美（第1部）

演出：振付：鈴木稔（第2部）

大道具：東宝舞台株式会社

衣裳：大山美民

照明：山本英明

音響：Art Studio Y's

舞台監督：廣瀬次郎

制作

公益財団法人スター・ダンサーズ・バレエ団



演出・振付：鈴木稔

PHOTOS

AI Co.,Ltd. and Kyoroni Hasegawa

第1部
バレエってなんだろう？



なん
バレエって何でしょう？

バレエは、音楽、美術、演劇とらなる舞踊という芸術のひとつです。

そして舞踊は言葉と同じように、人間の喜びや悲しみ、愛や力を表現する手段なのです。

皆さんの周りのもっと小さな子供たちを見てみてください。飛び上がって喜んだり、足をバタバタさせて怒ったりしていませんか。身振りか感情を表しているでしょう、それがかままり舞踊なのです。

日本で生まれた舞踊は、能や歌舞伎や日本舞踊になり、西洋ではバレエとなったのです。

このように西洋の舞踊であるバレエは、今から400年以上前にイタリアで生まれ、バレエが大好きなイタリアのお姫様がフランスの王様にお嫁入りしたことがきっかけで、フランスに移ります。フランスでは特にルイ14世が熱心にバレエに取り組み、バレエ学校が作られ、また

トウシューズやチュチュという軽やかな衣裳も生まれました。その後バレエの中心はロシアへ移り、ロシアの作曲家チャイコフスキーの音楽で「白鳥の湖」「眠れる森の美女」「くるみ割り人形」という3大バレエができました。

今ではバレエは世界中に広まり、フランスやロシアで生まれた古典作品とともに、時代を反映した新しい作品もどんどん作られ、多くの人々に楽しまれています。

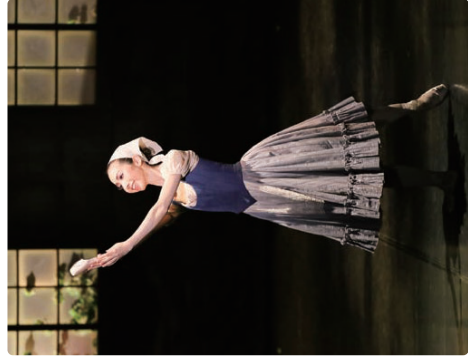
キャスト

シンデレラ	荒崎礼子	塩谷綾葉	森田理紗	渡辺恭子	(交替出演)
王子	池田武志	加地暢文	林田翔平	(交替出演)	
姉妹	荒崎礼子	喜入依里	西原友衣菜	橋本まゆり	フルフォード佳林 (交替出演)
仙女	角屋みつぎ	渡辺恭子	塩谷綾葉	鈴木優	鈴木就子 (交替出演)
妖精たち	田中絵美	冨岡玲美	森田理紗	(交替出演)	
臣下	鴻巣明史	関口啓	和田瞬	(交替出演)	
貴族たち	秋山和沙	荒崎礼子	石山沙央理	榎木文	柏知理
	金子紗也	谷川珠奈美	野口照子	前田望友紀	南亜紗子
	石川聖人	加地暢文	久野直哉	関口啓	友杉洋之
	仲田直樹	宮司知英	和田瞬	渡辺大地	(交替出演)

第2部
舞台をみてみよう



心の中、美しいシンデレラは、いじわるな姉たちを召使のようにこき使われ毎日忙しく働いていました。ある日姉たちはお城の舞踏会に招かれ、その準備に胸をときめかせています。やがて姉たちがシンデレラを一人残し舞踏会に出かけてしまうと、寂しそうなシンデレラのもとに仙女があらわれます。そしてシンデレラのみずばらしい服をドレスに変えると言いました。「魔法は真夜中の12時にとけてしまいます。忘れなさいで…」



2人の姉が到着したお城では王子を囲み舞踏会が始まっています。そこへシンデレラが入ってくると、あまりの美しさに王子はひと目で恋に落ちてしまいます。姉たちもまさかこの美しい娘がシンデレラとは思ってもつきません。

幸せにつつまれて王子との踊りに夢中になってしまったシンデレラ。そこへ12時を打つ時計の音が響きます。シンデレラは慌ててお城を飛び出し、その途中靴を片方落としてしまいました。後を追った王子は残された靴を片手に、愛するシンデレラを探すことを決意します。

街中を訪ね歩き探し回った末、ついに王子はシンデレラの家に行きつきます。何とか靴を履いてみようとして競ってケンカを始めた姉たちを、思わず止めに入ったシンデレラが落とされたものは…



BALLET FOR CHILDREN

子どものためのバレエ公演

バレエ鑑賞体験が子どもたちにもたらす心の動き



一般社団法人日本バレエ団連盟は、文化庁委託事業「令和2年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」として、「新進バレエダンサー・バレエ団運営スタッフの育成、並びに次世代の観客育成に向けた調査」を実施いたしました。このリーフレットは、その中で行った「子どもたちのバレエ鑑賞体験による影響に関する調査」の調査結果についてまとめたものです。

調査は2020年12月から2021年1月の期間に実施され、小学校3校のご協力のもと、合計916名の子どもの子どもたちにご回答いただきました。



令和2年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業
「新進バレエダンサー・バレエ団運営スタッフの育成、並びに次世代の観客育成に向けた調査」

一般社団法人 日本バレエ団連盟

The Association of Japanese Ballet Companies

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6丁目12-30 芸能花伝舎2F

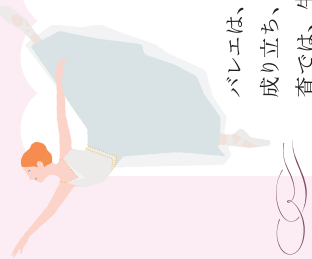
Tel: 03-6279-4771 Fax: 03-6279-4772

<https://japan-ballet.com>

2021年3月発行



一般社団法人
日本バレエ団連盟

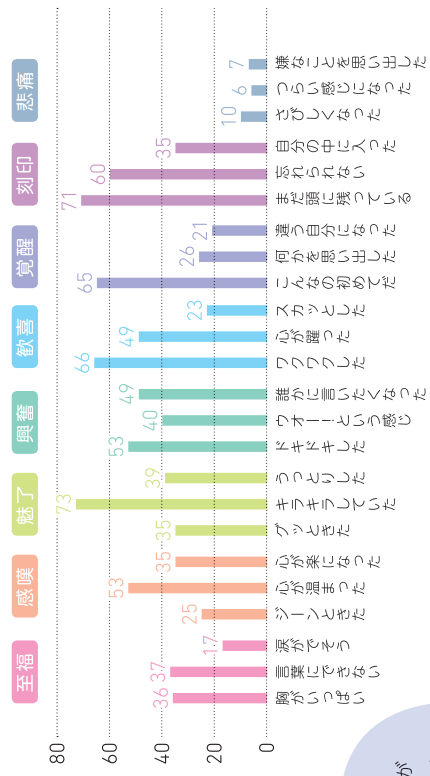


生のバレエ鑑賞体験の もたらすインパクト

バレエは、踊りはもちろん、音楽や物語、美術といった多くの芸術的要素から成り立ち、観る人にさまざまな感情を引き起こします。2020年度に実施した調査では、生のバレエを鑑賞した小学生のうちの美に7割以上がバレエに魅了され、その印象をしっかりと心に刻んでいました。みずみずしい感性をもった子どもたちにとって、バレエ鑑賞は心を刺激する確かなインパクトを持っています。

生のバレエ鑑賞を通じた子どもたちの心の動き

小学校にバレエ団が来校してバレエを鑑賞した直後の子どもたちの心の動きを、8つの領域 24の感情を用いて詳細に調べました。
(単位：% 回答者数：小1～小6の男女916名)



とても心が
きれいになった。
本庄東小学校 4年生

73%
「キラキラしていた」
と魅了され、

71%
が「まだ頭に残っている」
と回答しています。

いろいろな人に
話したくなるくらい
すごく感動した。
大室小学校 4年生

また、「ワクワクした」(歓喜)、
「こんな初めだ」(覚醒)の心の動きも、
6割以上の子どもたちが感じていました。

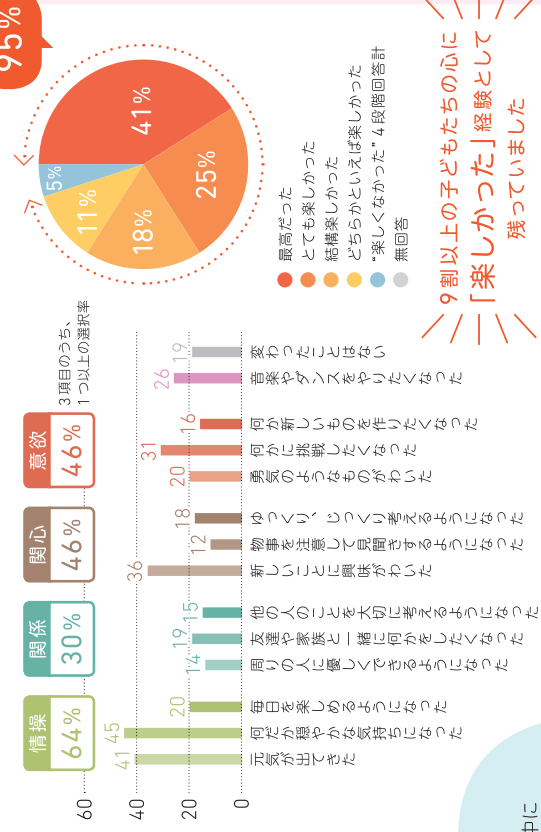
生活の中でも
体をつかって
気持ちをあらわしたくなった。
本庄東小学校 4年生

その後の意識・心境に もたらす変化

バレエを与えたインパクトは、その後の子どもたちの成長にもポジティブな変化をもたらします。バレエ鑑賞から2週間を経た子どもたちは、情操、関心、意欲についての自身の“前向きな”意識の変化を感じていました。

鑑賞後の意識・心境変化

バレエ鑑賞から2週間を経た中学年以上の児童に、「8段階での全体評価に加えて、自身の意識・心境の変化を「情操」「関係」「関心」「意欲」の4領域 12の指標を用いて振り返ってもらいました。
(単位：% 回答者数：小3～小6の男女585名)



頭の中に
「すごくキレイだった」と
のこっている。
大室小学校 5年生

「元気が出てきた」、
全体の6割を超える子どもたちが
情操面の好ましい変化を感じていました。

また、3割以上の子どもたちが
「新しいことに興味があわいた」(関心)
「何かに挑戦したくなった」(意欲)といった
自身の前向きな心の変化を感じていました。

わたしもこれから
かがやきたいなと
思いました。
与野南小学校 4年生

9割以上の子どもたちの心に
「楽しかった」経験として
残っていました

